

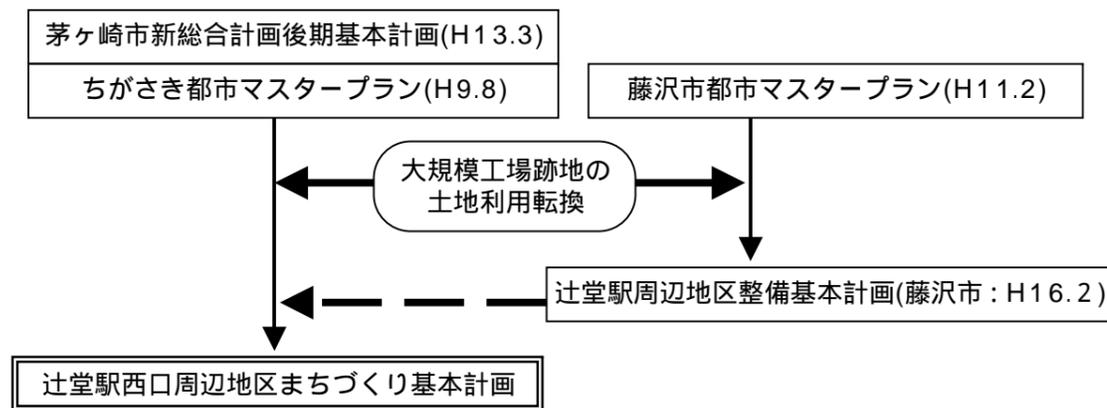
辻堂駅西口周辺地区まちづくり基本計画素案(概要版)

平成 16 年 12 月 茅ヶ崎市 都市部都市政策課

1 計画の目的

「ちがさき都市マスタープラン」において、活力と賑わいを創出する地区拠点として位置づけられている辻堂駅西口周辺地区について、隣接する藤沢市の大規模工場跡地整備計画との連携を図りながら、広域的な視点に立った拠点にふさわしい将来のまちづくりを推進するため、その方向性を定めた基本計画を策定します。

2 計画の位置づけ



3 辻堂駅周辺のまちづくりの課題

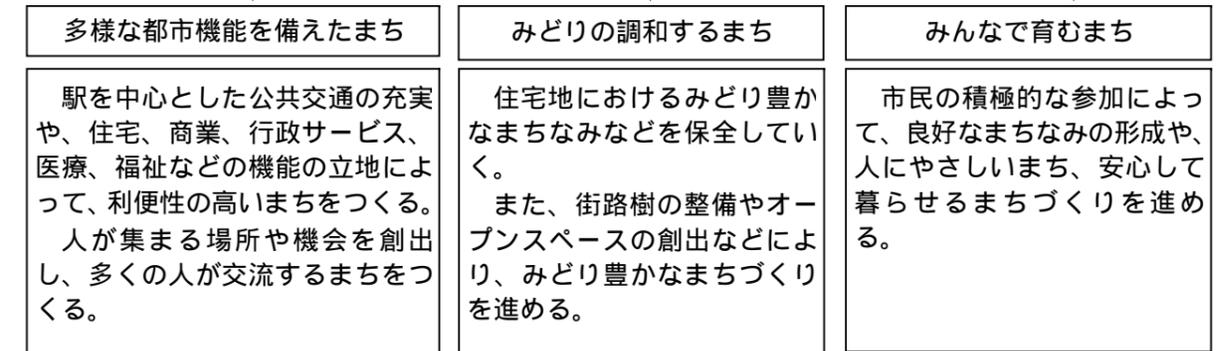
工業系土地利用と住宅の混在	工場と住宅が隣接して立地しているところがあるため、工場と住宅の共存が課題となっている。
土地利用計画の進捗の遅れ	都市計画等にもとづいた市街地の形成が進んでいない。
大規模な土地利用転換への対応	工場などの大規模な土地利用がなされているところがあるため、長期的視点に立った土地利用計画の検討が必要である。
周辺地域との道路ネットワークが不十分	都市計画道路において、未整備区間があるため、幹線道路ネットワークが充分機能していない。
鉄道による市街地の分断	JR東海道本線を横断する道路が不足しているため、南北に市街地が分断されている。
駅利用者に対応した駅周辺施設の不足	辻堂駅西口は、改札口が狭く、混雑時には乗降客を十分に処理できていない状況にある。また、人や自転車が溜まるスペース及び自転車駐車が不足している。
災害への対応の不足	狭隘な道路や公園の不足によって災害時対応が課題となっている。浸水の被害が発生する地区があるため、下水道整備等の対応が必要である。

4 まちづくりの目標

本計画の目標年次は、30年後とします。ただし、カントク跡地及び辻堂駅に隣接する重点的な整備が必要と考えられる地区については、10年後を目標に計画的な整備を図ります。

辻堂駅周辺の将来像

多様な都市機能を備えた ふれあいのまち
みどりと住宅の調和する 落ち着いたまち
みんなで育む 湘南文化の息づくまち

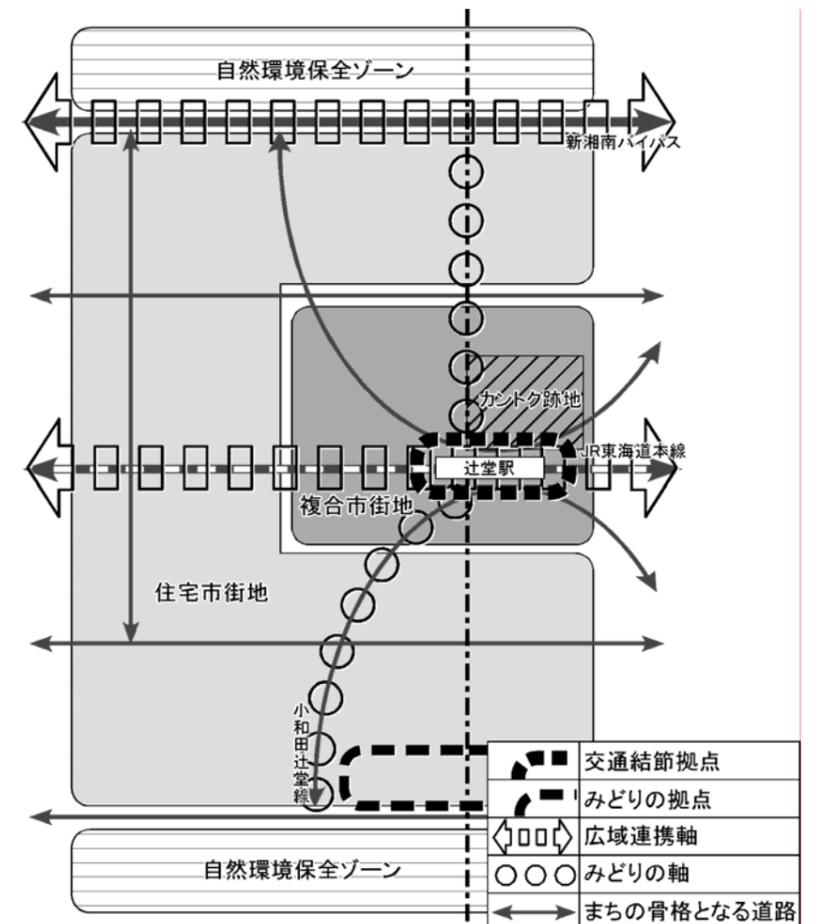


まちの基本的構成

ゾーン配置・・・駅周辺の商業・業務施設、福祉、医療施設などの多様な都市機能と住宅が共存する「複合市街地ゾーン」、中低層及び低層の住宅地として良好な市街地を形成する「住宅市街地ゾーン」、湘南海岸や赤羽根丘陵の緑地を中心とする「自然環境保全ゾーン」を配置します。

拠点地区・・・辻堂駅関連施設の改善や広場空間を形成する「交通結節拠点」、海岸沿いの公園の「緑の拠点」を配置します。

軸の形成・・・都市と都市との活発な交流を図る「広域連携軸」、みどり豊かな歩行者空間の形成を図る「みどりの軸」、周辺都市との連携を促進し地区内の移動を円滑にする「まちの骨格となる道路」を配置します



5 辻堂駅西口周辺地区まちづくり基本計画

(1) 土地利用計画

基本的な考え方

- ・カントク跡地利用や交通体系整備などにあわせた市街地の形成を図ります。
- ・大規模な土地利用転換を見据え、長期的な視点に立った土地利用を検討します。
- ・現状の良好な住環境を保全する方策を検討します。

土地利用施策

ゾーン別土地利用方針

- ・複合市街地ゾーン…商業・業務施設、産業集積、医療、福祉施設等と都市型住宅の融合するゾーン
- ・複合住宅ゾーン…都市型住宅と公共、福祉施設が共存するゾーン
- ・近隣商業ゾーン…商業施設の集積による連続した商店街を形成するゾーン
- ・沿道市街地ゾーン…既存の施設と調和したまちなみを形成するゾーン
- ・中低層住宅ゾーン…住宅系を中心とした閑静な郊外市街地を形成するゾーン
- ・低層住宅ゾーン…良好な低層住宅地を保全するゾーン

施策の方向性

- ・駅隣接地区の総合的なまちづくりの推進 / プロムナード沿道の環境整備 / 大規模敷地の整備にあわせた一体的な整備 / 地区計画等のまちづくりルールの策定

主な事業

- ・地区計画等によるまちづくりルールの策定

(2) 交通計画

基本的な考え方

- ・幹線道路による地区の骨格を形成します。
- ・生活道路網を整備します。
- ・駅施設の充実を図ります。
- ・辻堂駅西口に交通広場を整備します。
- ・公共交通の充実を図ります。

交通施策

- 道路整備（地区の骨格道路の整備 / 地域の課題を踏まえた道路網の形成 / プロムナード、市境道路の整備 / 地域住民の利便性、安全性を考えた道路整備 / 歩行者動線の整備）
- 駅周辺施設整備（駅周辺の歩行者ネットワークの形成 / 歩行者・自転車利用者のための交通広場の整備 / 駅関連施設のサービス水準の向上・藤沢市側との役割分担を考慮した施設整備）
- 公共交通等整備（駅の改善等による鉄道利便性の向上 / 乗合交通の利便性の向上 / 自転車駐車場の整備）

主な事業

- ・道路整備
[小和田中赤線、茅ヶ崎辻堂線、新国道線、赤松町地区内道路、南北横断道路、辻堂赤羽根線、小和田辻堂線(プロムナード化)、市境道路などの整備]
- ・駅周辺交通施設整備
[西口跨線橋の再整備、歩行者・自転車広場の整備、駅施設のバリアフリー化及びホームの拡幅など]
- ・公共交通整備
[駅機能強化及び旅客用ホーム設置の要望、乗合交通（幹線・支線）の整備、駅周辺部における自転車駐車場の整備]

(3) 公園・緑地計画

基本的な考え方

- ・既存緑地を活用した公園を配置します。
- ・住宅地内にある緑の保全を図ります。
- ・地区外の緑地とのネットワークを形成します。

公園・緑地施策

- ・街区公園等の整備
- ・良好な環境の維持・保全
- ・みどりの軸の形成
- ・まちなかにおけるオープンスペースの設置

主な事業

- ・工場内緑地の街区公園化、マンション等開発に伴う公園設置の指導
- ・地区に残された緑の保全
- ・小和田辻堂線(浜竹通り)の再整備、市境道路の整備
- ・空き地を活用したポケットパーク等の整備

(4) 景観形成計画

基本的な考え方

- ・地域の特色に応じた景観形成を図ります。
- ・プロムナード、市境道路沿道の景観形成を図ります。
- ・建築物の規制・誘導施策を検討します。
- ・周辺と調和したまちなみを形成します。

景観形成施策

- ・景観形成拠点の整備 まちの顔（辻堂駅周辺）
- ・景観形成軸の整備 湘南海岸に向かうみち(小和田辻堂線)、ゆとりとふれあいのみち(市境道路)、赤羽根丘陵に向かう道(辻堂赤羽根線)、東海道ベルト(国道1号)
- ・景観形成ゾーンの整備 中部地域景観ゾーン(北)、中部地域景観ゾーン(南)、海岸地域景観ゾーン
- ・まちづくりルールの検討 ・公共公益施設による良好な景観の形成

主な事業

- ・駅周辺地区におけるシンボルとなる景観の形成
- ・小和田辻堂線(浜竹通り)の再整備、市境道路の整備、辻堂赤羽根線(赤松通り)の景観形成、東海道の景観形成
- ・ゾーンごとの景観形成の推進

(5) 安心で人にやさしいまちづくり計画

基本的な考え方

- ・バリアフリー化を推進します。
- ・公共公益施設の運営を見直します。
- ・施設へのアクセスにおける利便性の向上を図ります。
- ・安心して暮らせるまちづくりを推進します。

安心で人にやさしいまちづくり施策

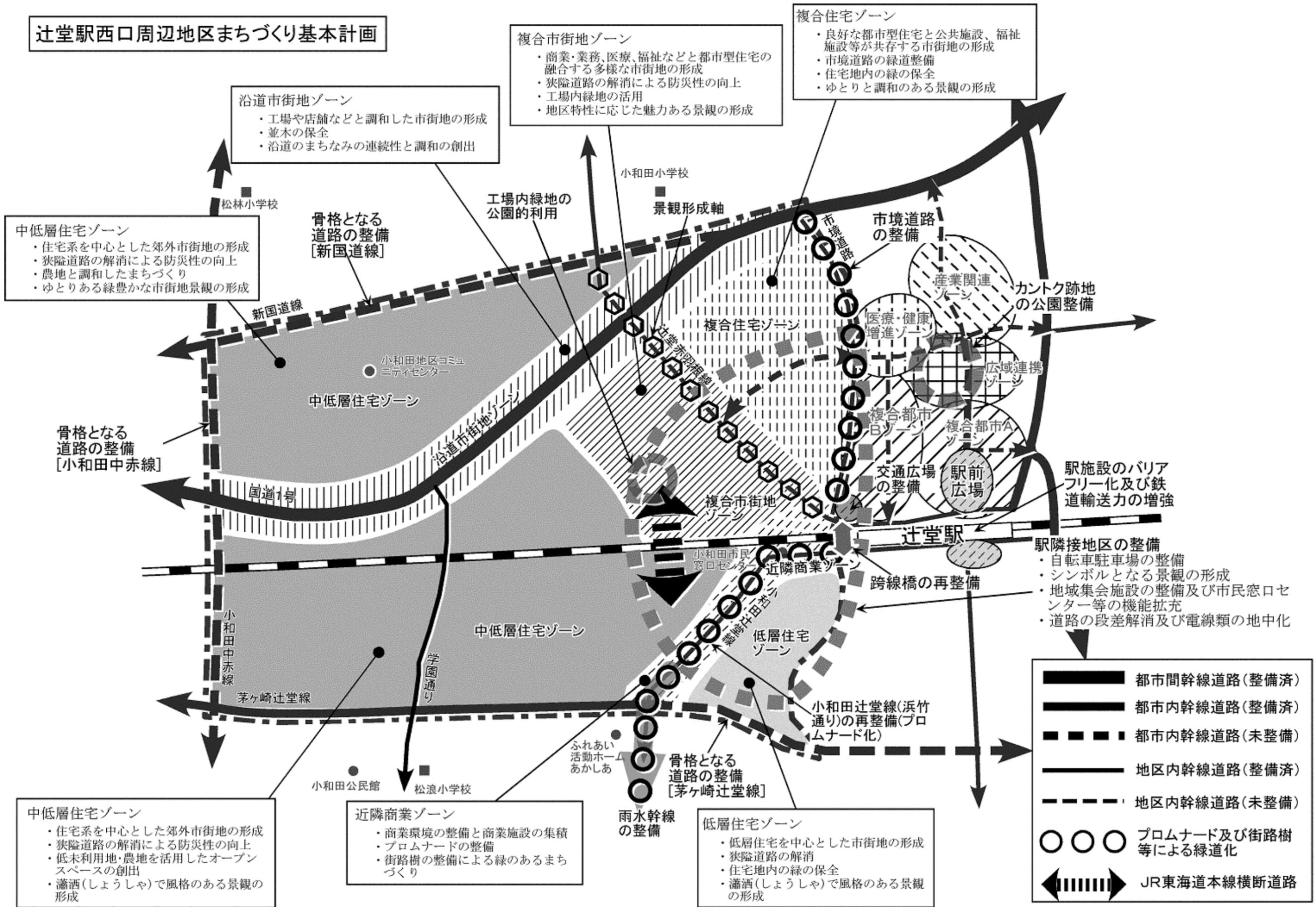
- ・西口跨線橋の再整備
- ・公共公益施設の整備拡充
- ・雨水幹線の早期整備 ・防犯まちづくりの取り組み
- ・バリアフリー化の推進 ・駅施設の改善

主な事業

- ・西口跨線橋の再整備・地域集会施設の整備及び市民窓口センター等の機能拡充
- ・浜竹雨水幹線の早期整備・防犯灯の設置及び防犯パトロール等の推進
- ・公共公益施設等におけるバリアフリー化の推進・駅周辺地区における道路の段差解消及び一部電線類の地中化の推進
- ・駅ホーム及び通路の拡幅の促進・エレベーターの設置等バリアフリー化の促進

辻堂駅西口周辺地区…都市計画道路、既存道路等で囲まれた駅周辺地区(約 163ha)

辻堂駅西口周辺地区まちづくり基本計画



中低層住宅ゾーン

- 住宅系を中心とした郊外市街地の形成
- 狭隘道路の解消による防災性の向上
- 農地と調和したまちづくり
- ゆとりある緑豊かな市街地景観の形成

沿道市街地ゾーン

- 工場や店舗などと調和した市街地の形成
- 並木の保全
- 沿道のまちなみの連続性と調和の創出

複合市街地ゾーン

- 商業・業務、医療、福祉などと都市型住宅の融合する多様な市街地の形成
- 狭隘道路の解消による防災性の向上
- 工場内緑地の活用
- 地区特性に応じた魅力ある景観の形成

複合住宅ゾーン

- 良好な都市型住宅と公共施設、福祉施設等が共存する市街地の形成
- 市境道路の緑道整備
- 住宅地内の緑の保全
- ゆとりと調和のある景観の形成

中低層住宅ゾーン

- 住宅系を中心とした郊外市街地の形成
- 狭隘道路の解消による防災性の向上
- 低未利用地・農地を活用したオープンスペースの創出
- 瀟洒(しょうしゃ)で風格のある景観の形成

近隣商業ゾーン

- 商業環境の整備と商業施設の集積
- プロムナードの整備
- 街路樹の整備による緑のあるまちづくり

低層住宅ゾーン

- 低層住宅を中心とした市街地の形成
- 狭隘道路の解消
- 住宅地内の緑の保全
- 瀟洒(しょうしゃ)で風格のある景観の形成

- 都市間幹線道路(整備済)
- 都市内幹線道路(整備済)
- 都市内幹線道路(未整備)
- 地区内幹線道路(整備済)
- 地区内幹線道路(未整備)
- プロムナード及び街路樹等による緑道化
- JR東海道本線横断道路

